



# 学校だより

第431号  
横浜市立みたけ台中学校  
令和4年10月28日

YY-NET 公式サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/mitakedai/>

学校教育目標：めざします！生き生きと楽しく笑顔あふれる学舎（まなびや）を！！

## 実りの秋

校長 小林 誠

だんだんと朝晩に冷え込むようになり、夕日が沈むのも早くなってきました。みたけ台中学校でも、先日エアコンの設定を暖房に切り替え、冬の準備が始まりました。この冬は新型コロナウイルス感染症だけではなく、インフルエンザ感染症の流行も危惧されています。皆様、おからだお大事にお過ごしください。

さて、みたけ台中学校では、去る10月14日に合唱コンクールを実施しました。コロナ対策下の練習で思うように歌えないこともありましたが、当日はどのクラスも素晴らしい歌声を響かせていました。コンクールである以上、結果に優劣をつけます。それが生徒たちのモチベーションとなることも事実です。しかし、この行事の真の目的は、『課題に向けた様々な取り組みの中で協調性、創造性を養う』『生徒自らの運営により、自主性、リーダー性を養う』ことにありました。『クラスで合唱に取り組む』という課題に対し、各クラス・各個人がどう取り組んでいき、成長していくのか。歌が好き・得意という生徒もいれば、人前で歌うのが苦手な生徒もいます。しかし、全員がステージに立ち、合唱曲を歌うわけですから。一人ひとりの意識、そしてチームワーク、それを引き出していくリーダーたち、その集大成があつた素晴らしい歌声になりました。優秀賞にならなかったクラスは、自主性や創造性が育たなかったのでしょうか。そんなことはありません。どの生徒も、得意不得意はあっても自分なりに、そして協力して合唱に取り組んでいました。歌は上手にならなくても、練習に取り組む雰囲気盛り上げてリーダーシップを発揮した生徒もいます。学校でまなび、社会に出てその力を発揮する。そのための貴重な体験、そして自信につながったのではないのでしょうか。

また、コロナの落ち着きを待って、あおば支援学校との交流もさらに発展していきます。あおば支援学校には、もともと地域の方がたくさん職員やボランティアとしてかかわっています。もともと共生の意識の高い地域です。課題発表会では作品交流をしましたが、22日にはこちらの2年生とあちらの中学部生徒でポッチャ交流をします。今回が初めてですが、単発の行事ではなく総合的な学習の中に『共生』の学習と位置付けて取組を進めていく予定です。

生徒会役員も改選し、1・2年生が中心となっていきます。後期の専門委員会もスタートしました。ますます発展していくみたけ台中学校、実りの秋のスタートです。地域の皆様・保護者の皆様におかれましても、子供たちの成長を今後とも温かく見守っていただけますよう、よろしくお願いたします。

## 全国学力・学習状況調査 結果分析

4月に中学生を対象に実施されました全国学力・学習状況調査におきまして、みたけ台中学校は、国語・数学では全国平均をやや上回り、理科は全国平均をやや下回るという結果になりました。

| 国 語           | 区分                  | 平均正答率(%) |          |        |
|---------------|---------------------|----------|----------|--------|
|               |                     | 貴校       | 神奈川県(公立) | 全国(公立) |
| 全体            |                     | 70       | 69       | 69.0   |
| 学習指導要領の内容     | (1) 言葉の特徴や使い方に関する事項 | 73.9     | 72.3     | 72.2   |
|               | (2) 情報の扱い方に関する事項    | 41.1     | 43.7     | 46.5   |
|               | (3) 我が国の言語文化に関する事項  | 71.2     | 70.5     | 70.2   |
|               | A 話すこと・聞くこと         | 66.0     | 65.1     | 63.9   |
|               | B 書くこと              | 41.1     | 43.7     | 46.5   |
| 評価の観点         | C 読むこと              | 75.8     | 69.9     | 67.9   |
|               | 知識・技能               | 69.8     | 68.9     | 69.0   |
|               | 思考・判断・表現            | 65.1     | 63.1     | 62.3   |
| 主体的に学習に取り組む態度 |                     |          |          |        |

| 数 学       | 区分            | 平均正答率(%) |          |        |
|-----------|---------------|----------|----------|--------|
|           |               | 貴校       | 神奈川県(公立) | 全国(公立) |
| 全体        |               | 53       | 53       | 51.4   |
| 学習指導要領の領域 | A 数と式         | 61.3     | 57.9     | 57.4   |
|           | B 図形          | 41.4     | 45.6     | 43.6   |
|           | C 関数          | 49.1     | 46.0     | 43.6   |
|           | D データの活用      | 53.3     | 57.8     | 57.1   |
| 評価の観点     | 知識・技能         | 59.5     | 61.1     | 59.9   |
|           | 思考・判断・表現      | 40.4     | 37.5     | 36.2   |
|           | 主体的に学習に取り組む態度 |          |          |        |

| 理 科       | 区分             | 平均正答率(%) |          |        |
|-----------|----------------|----------|----------|--------|
|           |                | 貴校       | 神奈川県(公立) | 全国(公立) |
| 全体        |                | 49       | 50       | 49.3   |
| 学習指導要領の領域 | 「エネルギー」を柱とする領域 | 44.2     | 42.4     | 41.9   |
|           | 「粒子」を柱とする領域    | 52.8     | 51.4     | 50.9   |
|           | 「生命」を柱とする領域    | 54.3     | 59.7     | 57.9   |
|           | 「地球」を柱とする領域    | 43.9     | 45.0     | 44.3   |
| 評価の観点     | 知識・技能          | 47.8     | 46.5     | 46.1   |
|           | 思考・判断・表現       | 49.8     | 52.0     | 51.0   |
|           | 主体的に学習に取り組む態度  |          |          |        |

各教科におきましては、国語では知識・技能の観点、思考・判断・表現の観点共に全国平均を上回りました。問題別の傾向と致しましては、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫したり物語の場面と描写など結び付けて内容を理解し登場人物の心情の変化などを捉える問題での正答率が全国平均を上回り、聞き手の興味・関心などを考慮して表現を工夫したり考え方が伝わる文章になるように根拠を明確にして書く問題では全国平均を下回る傾向となっております。

数学では、知識・技能は全国平均をやや下回り、思考・判断・表現は全国平均を上回りました。問題別では一次関数の変化の割合を理解する、目的に応じて式を変形し意味を読み取り、事柄が成り立つ理由を説明することができ、その前提を考え新たな事柄を見出し説明する問題では全国平均を上回り、分布の特徴を読み取ったり表やグラフから必要な情報を読み取ったりする問題では全国平均を下回りました。

理科では、知識・技能は全国平均を上回り、思考・判断・表現は全国平均を下回る結果となりました。問題別では、化学変化に関する知識を活用する問題、地層や天候を分析する問題で全国平均を上回り、アリの行列を観察するなど視覚情報に基づいた実験結果を分析する問題、予想や仮説と異なる実験結果の意味を考え実験の条件や制限など探求方法を検討する問題では全国平均を下回りました。

生活面では、朝食を食べている・一定時間に起床、就寝しているなどの項目で全国平均を上回っており、規則正しい生活を送ることができている様子を見て取ることができます。またスマートフォンやコンピューターの使用について家の人との約束を守っている割合も全国平均を上回っています。

一方、自分には良いところがあるという設問では全国平均をやや下回り、自己肯定感が低い傾向が見られます。生徒同士の交流を通じて自分の良さを発見し自己肯定感が高められるような学級活動等を進めて参ります。

## <5・6・7組 10月の行事>

### 「合同体育祭」

10月14日に、三ツ沢公園陸上競技場にて、横浜市立中学校・義務教育学校個別支援学級の生徒と行う合同体育祭に参加してきました。ここ数年、中止を余儀なくされた行事でしたが、横浜市を4つのブロックに分け、半日開催で行いました。種目は、50m走、100m走、400m走、ボール投げ、走り幅跳び、100m×4のリレー（男子・女子・混合）と、様々な種目がある中から、一人2つ選んで参加をするというものです。当日までに、体育の授業などを通し、練習してきました。迎えた本番、緊張しながらもこれまで練習してきたことを発揮するため、一所懸命取り組む姿や、仲間を応援する姿、終わった後は、学校関係なくたえ合う姿に、立派な成長を感じました。

### 「課題学習発表会」

連続する行事の中で、本校の行事にも、初めてクラスとしてステージに立ちました。企画をする段階では、初めての試みのため、当日の雰囲気が想像できず不安がる生徒や、失敗を恐れ出たくないと感じる生徒もいました。ただ、発表内容が特別なことではなく、クラスでいつもやっていること、学んでいることを表現すること、みんなにしかできないことであることを伝えると、次第に自信に変わったのか、互いに声を掛け合い、意見を出したり、本番を待ち望む声が出るようになりました。迎えた本番・・・緊張ももちろんあったり、失敗もあつたりしましたが、最後まで堂々と発表する姿に、充実感を得ることができたかなと感じることができました。多くの生徒からコメントをいただいたことも大きな自信になり、「またやってみよう！」「次は、もっと上手くやってみよう！」と振り返りができていたことも、チャレンジできて良かったなと感じました。

### 「合同遠足」

10月27日に、青葉区中学校個別支援学級の皆さんと、合同遠足のため、こどもの国に行ってきました。本来なら宿泊学習を行う予定でしたが、コロナ禍において安全を最優先に考え、屋外での班別行動を行う形になりました。

この学習では、学校の枠を越え、「多くの仲間と互いに理解し合い協力していく」ことや「班や係の仕事に対して主体的に取り組む」ということを、大きな目的として活動しました。そのため、前期の活動も含め、当日までに、色々なことを決めるために話し合い、確認し合ってきました。

当日は、天気にも恵まれ、班の中で仲間と笑顔で交流する姿や、係の仕事に責任をもって取り組もうとする姿が見られ、有意義な時間を過ごすことができました。

## <課題発表会>

10月14日（金）～24日（月）に課題発表会がありました。14日（金）は「発表の部」。午前の合唱コンクールでは、1か月以上の練習の成果を発揮し、それぞれのクラスの個性が感じられる美しいハーモニーが体育館中に響き渡りました。午後の5・6・7組の発表は、「パプリカ」の曲に合わせた多彩な音や動き、



リズムに全校生徒が集中し、吹奏楽部の演奏にはノリのよい手拍子...とそれぞれの取組の成果を、全校生徒で楽しむことができました。今年度は、午前の部の合唱コンクールのみでしたが、3年ぶりに保護者、学校運営協議会の皆様にも参観いただくことができました。

また、17日（月）～24日（月）には、各教科の学習や課題の中で作成した作品を展示した「展示の部」を開催しました。

## <令和5年度以降の部活動について>

みたけ台中学校では、今後数年間の生徒数の推移や部活動にかかわる様々な情勢を鑑み、令和5年度以降の部活動について、次のようにお知らせします。

### 野球部

**令和5年度からの新規部員募集の停止。**

**現2年生（令和5年度3年生）が引退後、活動休止、令和5年度末をもって、活動終了**

これまで野球部の活動を支え、応援して下さった皆様には、深く感謝申し上げます。引き続き、本校の部活動にご理解ご協力いただきますよう、よろしくお願いたします。

## 『学校司書だより』

### ロイロ・ノート配信スタート！

これまで紙で配布していた『学校司書だより』を今回よりロイロ・ノートで配布します。  
それぞれのページから、**資料箱をクリックし、学内 → 学内共有 → 図書館**の順で開いていただくと、資料があります。でひ、ご家庭でもごらんください。